

TECHNICAL BULLETIN

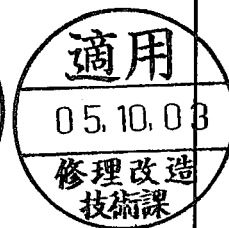
FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.

HEAD OFFICE ; SUBARU BLDG.
SHINJUKU, TOKYO, JAPAN

ACAB APPROVED

NO. 200-016 DATE 昭和60年 5月 9日 (SUPERSEDES NO.)
REV. A DATE 平成17年 9月26日 (SUPERSEDES NO.)
REASON 作業区分の明確化

1. 標 題 : エレベータ舵面側ストopp(下げ用)の追加。
2. 適用機体 : FA-200 シリーズの機体で製造番号#12~#201 までの機体。
3. 適用度 : 任意事項。
4. 目 的 : 駐機中に於ける突風等により、エレベータ・ホーン金具ストopp(プレート)が損傷するおそれがあるため、舵面側にストoppを追加し舵面作動範囲の制限をより確実にする。
5. 指 示 : STA 6779 円框を1部改修しエレベータ舵面側ストoppを取付ける。
6. 実施時期 : 任意。
7. 承 認 : 航空局承認対象外。
- 7A. 作業区分 : 本TBによる作業は小修理に該当する。
8. 所要部品 : 必要部品表による。
9. 特殊工具 : なし。
10. 重量重心 : 重量 0.166 kg増、重心位置 STA 6779
11. 準拠資料 : なし。
12. 作業手順 :
 - (1) 機体を安全な場所に位置し、アース線を実施する。
 - (2) 尾部受台を準備し、尾部が下らないようにセットする。
 - (3) 後胴内に入るため必要なカバー類を取外す。
 - (4) サービス・マニュアル図 3-7 に於いて安定板関係の構造寸法検査を実施する。
 - (5) サービス・マニュアル項目 8-4-1 によりラダーを取外す。
 - (6) " 8-5-1 によりエレベータを取外す。
 - (7) " 7-13-1 により垂直安定板を取外す。



- (8) サービス・マニュアル項目 7-14-1 により水平安定板を取外す。
- (9) " 8-5-5 によりエレベータ・ベルクランクを取外す。
- (10) STA 6779 円框の構造改修を下記により実施する。(図-1 参照)
- (イ) 図-1 ㊸部に於いて、ストッパ 200-440055-15 をスクリュ MS35206-249 を取外し、取外す。
- (ロ) 図-1 ㊹部に於いて、チャンネル 200-440055-5 を鋸を切り、取外す。(1 部コーナードリル使用)
- (11) 舵面ストッパを下記要領にて取付ける。(図-1 参照)
- (イ) 前(10)項で取外したチャンネルの代わりに、ブラケット 200-440059-3 を位置決め後取付ける。
- (ロ) ストッパ 200-440059-13 にストッパ・ボルト NAS428-4-14 を仮付けする。
- (ハ) ストッパ 200-440059-13 をブラケット 200-440059-3 に位置決めし、図面寸法になるよう各々穿孔する。
- (ニ) 切粉を除去し、ジंकロメート塗布後、ボルト AN3-11A、ナット NAS679A3W 及びワッシャ AN960-10 で取付ける。
- この場合、既存鋸孔を利用した側のワッシャがブラケット "R" にかかる場合、ワッシャ加工して使用のこと。(ボルト頭及びナット側にワッシャ使用)
- (12) サービス・マニュアル項目 8-5-6 によりエレベータ・ベルクランクを取付ける。
- (13) " 7-14-1 により水平安定板を取付ける。
- (14) " 7-13-1 により垂直安定板を取付ける。
- (15) " 8-5-2 によりエレベータを取付ける。
- (16) " 8-4-2 によりラダーを取付ける。
- (17) サービス・マニュアル図 3-7 に於いて安定板関係の構造検査を実施し、前(4)項で測定したデータと相違ないことを確認する。
- (18) 操縦系統の調整を下記により実施する。

ラダー系統の調整

- (イ) サービス・マニュアル項目 8-4-3 に準じてラダー系統の調整を行なう。
- (ロ) FA200 SB 200-002B 5 項 1) 及び 3) の点検を行なう。

エレベータ・タブ系統の調整

- (イ) サービス・マニュアル項目 8-6-3 に準じてエレベータ系統の調整を行なう。

エレベータ系統の調整

- (イ) ベルクランク・ストッパ ㊹の調整
- 舵角上げ $30^{\circ} \pm 1$ の時ベルクランクが固定ストッパ V_2 に当るようロッドを調整する。次に舵角下げ $15^{\circ} \pm 1$ でベルクランクが調整式ストッパ V_1 に当るようストッパを調整する。
- (ロ) 操縦桿を中立位置に固定する。
- (ハ) 操縦桿とベルクランク間を索で継ぎ、舵面が中立位置になるようにする。上索が $43 \text{ lb} \pm 5$ 、下索が $37 \text{ lb} \pm 5$ に調整する。

(ニ) 操縦桿をフリーにして、ベルクランク・ストップⓅ V_1 及び V_2 に当って操縦桿下部ストップとの隙間を各々0~0.5 mmになるようにセットする。この時の操縦桿の位置は下記による。

舵面下げ側：操縦桿が自重で前方にたおれる位置。

舵面上げ側：舵面 V_2 ストップに当てるのに要する最小の力で操縦桿を維持した位置。

(ホ) 操縦桿を引くと舵面が上に動き、押すと舵面が下に動くことを確認する。

(ハ) ターンバックルに MS21256-2 クリップ又はからげ線をかける。

(19) 取外したカバー類を取付ける。

(20) 尾部受台を取外し、アース線を取外す。

13. (削除)

必要部品表

No.	部品番号	部品名称	1機当個数
1	MS24665-134	PIN	10
2	NAS679A4W	NUT	15
3	NAS679A5W	NUT	2
4	200-440059-003	BRACKET	1
5	200-440059-013	STOPPER	1
6	NAS428-4-14	BOLT	1
7	AN316-4	NUT	1
8	AN3-11A	BOLT	4
9	NAS679A3W	NUT	4
10	AN960-10	WASHER	8
11	MS20470AD4	RIVET	AR
12	MS20426AD4	RIVET	AR
13	MS20470AD5	RIVET	AR

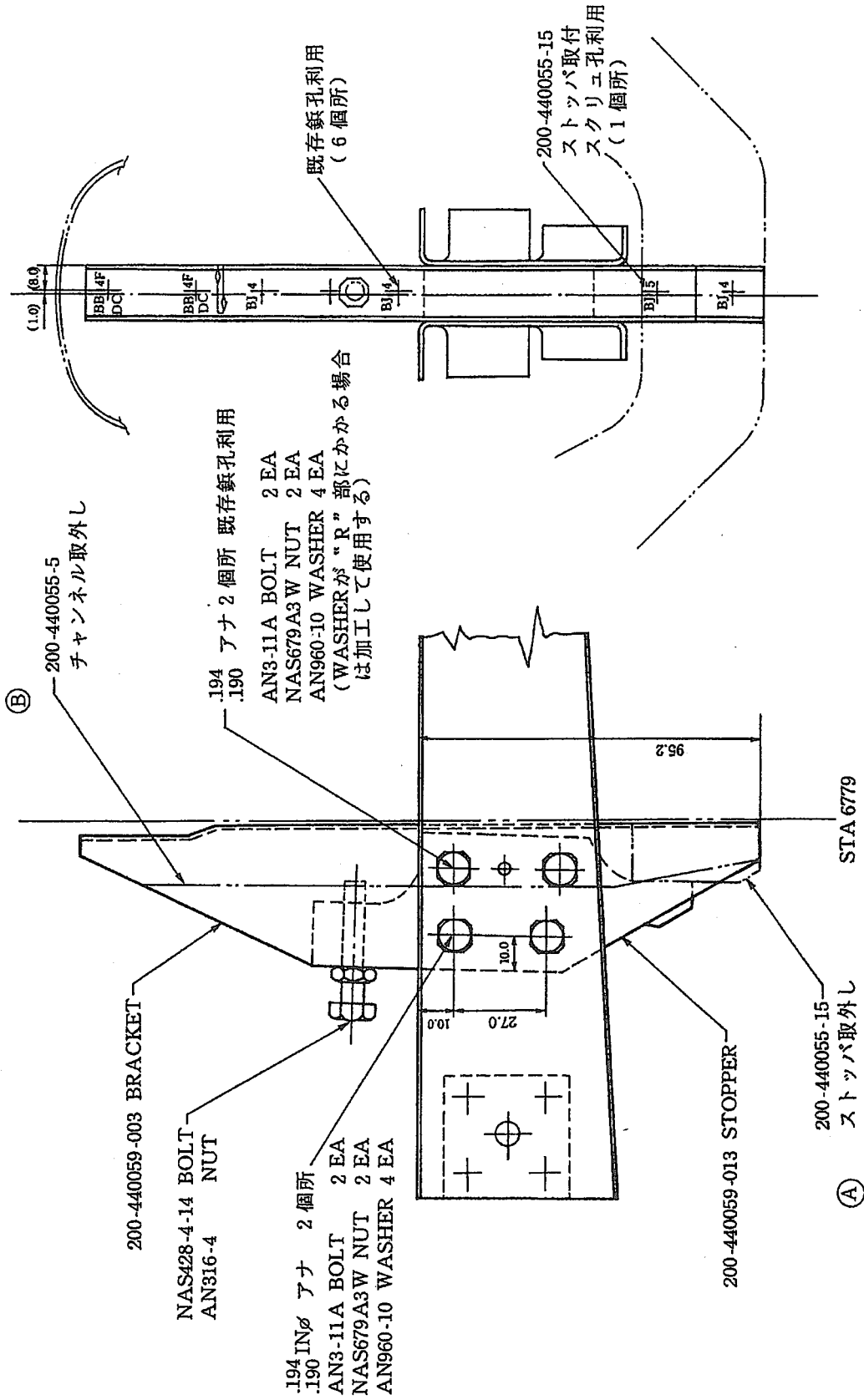


図-1 船面側ストッパ取付要領図

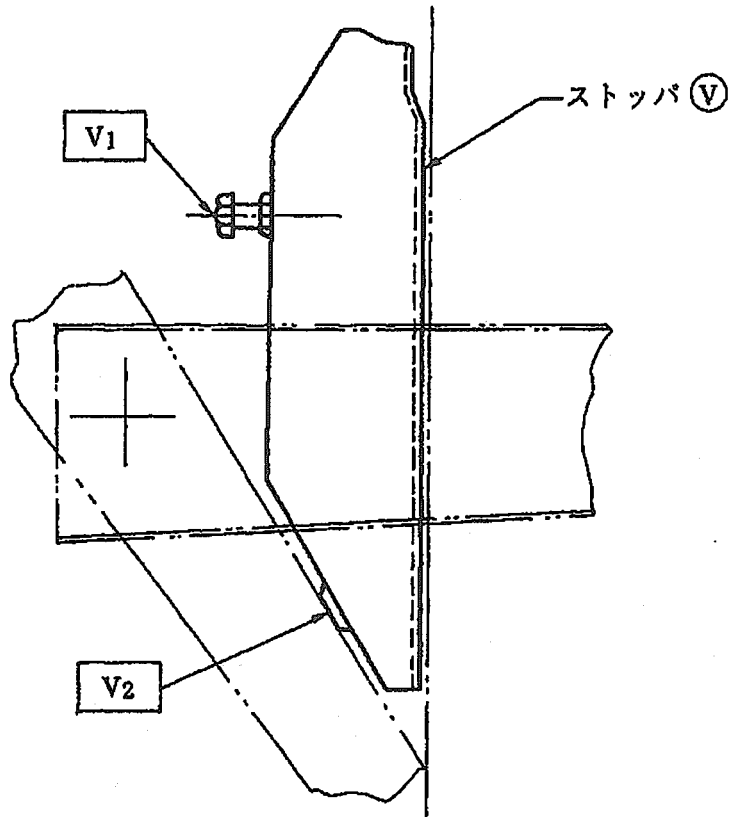


図 - 2 エレベータ・ストップ